

KIDS SMILE LABO JOURNAL

“キッズ スマイル ラボ ジャーナル”

KIDS SMILE LABO が発行するフリーペーパー。普段 SNS でしか見られない保育園の子どもたちの様子や、子育てに関する情報等、最新情報をお届けします。

Vol.20
2023
TAKE FREE



KIDS SMILE LABO の 1 枚。

副園長の森誉さんが選んだ、とっておきの 1 枚を紹介します！

“ふたりの気持ちが行き交うように”

長く続くタイヤを歩く子と隣を寄り添い歩く子
大人にしてもらって自分ができた時のように
友達の手をとり支え、そっとサポートする
これだけあるタイヤのひと越えひと越えに寄り添い
飛び移れた時には声を掛け友達の喜びに共感する
そうということが自然にできる子どもの世界
一山越えるたびにギュッと力が入るその手には言語以上の気持ちのやりとり

相手を想う気持ち
相手を信頼する気持ち

互いの気持ちが行き交うようにギュと固く結ばれる

「自分がしてもらったことを誰かのために」
言葉にはめ込もうとするとそんな具合なのかもしれないけれど
自然と伸びたその手は
もっと単純でいて最大限の優しさで温かさと信頼に溢れた手のように見えた

photo & text by morimori

今月のおすすめ note !

かおちゃんのつれづれラボ日記

「時間」

子育てを終えたからこそ感じるかおちゃんの想い。子育て中の方々にぜひ読んで頂きたいです！

もりもりのわくわくラボ日記

「迷惑そうな顔の君が愛おしい」

なんともいえない表情にキュンキュンしてしまいますよ〜

園長 松下かおる



副園長 森誉



続きは **note** にて →

kidssmilelabo.com




@kidssmilelabo

KIDS SMILE LABO

@kidssmilelabo

@KIDS_SMILE_LABO

正月会



LABO の全園児が河川敷の広場に大集合し、お正月会を行いました。前半は職員の羽付き大会！ 負けた人には顔に墨入れをします。子どもたちはその様子を最初心配そうに見ていましたが、手を叩いたり、葉っぱを旗にして振ったりと徐々に応援に熱が入っていました。熱い勝負の末、今年の優勝者はモリモリでした！ 後半はみんなで凧揚げ & 羽付き遊び、2歳以上の子は自分で作った凧を上げました。風に乗ってどんどん高くなっていく様子が嬉しそうでした。小さい子たちは大人と一緒にその様子を見たり、羽付きセットに興味を持って遊んだりしていました。年齢を超えた交流もあり賑やかな時間となったお正月会でした。給食はLABOオリジナルお節料理。子どもたちでも食べやすいメニューにアレンジされています。(詳しくは@kidssmilelabokitchenのInstagramをご覧ください) お節の意味も学びながら口に運んでいた子どもたち、お正月の遊びも食事も大事にすることで昔からの願いがたくさん込められているのを感じます。今年も一年みんなが元気に笑顔で過ごせますように！ 文 ちなちゃん



決勝戦！ちなちゃん惜しくも返せず... 勝者もりもりの後ろ姿が輝いています！



カキカキ...



ビニール袋とストローの凧 すごくよく飛びました



羽子板箱娘♡



パタパタ~ かけっこも楽しい！



KIDS SMILE LABO KITCHEN

Vol. 10 LABOのお正月会 ~ KITCHEN ~

KIDS SMILE LABO KITCHEN

保育園KIDS SMILE LABOで毎日子どもたちに提供している給食は厚木で育った旬の野菜、無添加調味料を使用して安心安全に、そして見て美しい食べて美味しい給食を2343FOODLABO監修のもと、調理をしています。



今年のLABOのお正月会のメニューは前年度の反省点を活かした内容にしたので、子どもたちの食べ進みも良く、ホッと一安心。おせち料理は大人でも「あまり好きじゃない」という人が多くいるだけに、子どもでも食べやすいおせち料理を考える時に「普段の給食でどんなものが子どもに人気かな？」と考えることから始まりました。そして何より『給食』である以上、提供時間はとても大切で、守らなければいけないものです。たくさん考え、練られたこの日の献立は味と見た目と提供時間もクリアし、少しばかり達成感のようなものがありました。そんなお正月会のご飯を食べる前、大人からおせち料理の由来を説明する時間がありました。そしていざ、おせち料理を食べ始めると「お金もちになれる！」「頭がよくなる！」と呟きながら食べる子どもたちの姿を見ることができて、ちゃんと自分なりに理解して、行事食に向き合う様子が昨年度からの成長を感じました。来年のお正月会ではもう一つ下のクラスの子たちが同じような会話をしているのかなと思うと、少し待ち遠しくもあります。本当に1年というのはあっという間ですね。そして、1年前のお正月会の投稿から始まり、KSL kitchenのInstagramが開設して、早や1年が経過しました。少しずつ伸びるフォロワー数と“いいね”を励みに、これからも投稿内容や投稿の仕方など試行錯誤していきたいなと思っていますので是非ご覧になってくださいね。 文 やっちゃん

KSLJ

● DAICHI ● OZORA ● MINAMO

育てて、作って、食べて



今回はふたつのことに挑戦しました。一つは、間引き小松菜も入れた野菜と蒟蒻の炒め物。もう一つはみんなで育てて収穫した黒米を炊くことです。蒟蒻の袋を開けると「くさーい」「かたーい」との声。蒟蒻が苦手な子も複数いるので、匂いや触覚など食べるだけでは気づかなかった感覚も味わってほしいという願いがありました。(どうだったかな?) 包丁作業は調理開始から楽しみな様子でしたので、どの子も自分の番がまだかまだかと待っていました。順番に薄く切った大根や人参を好きな形に切っていました。細かく細かく切る様子からは、子どもたちのたくさん切りたいという気持ちが伝わってくるようでした。包丁作業に続いて炒め作業も人気でした。刃物や火など、ちょっと危ないところもある挑戦が魅力的なかもしれませんね。ご飯は、お米を炊くのに大事な火加減を教えてもらってから炊き始めました。プクプク沸騰する鍋に驚いたり、火加減をみんなでチェックしながら炊き、もちもちのご飯が炊けました。お料理の先生すーちゃんから、お米も野菜も優しくしてあげると喜ぶよという話を聞き、優しく洗ったり、優しく炒めたりしていたことから、炒め物は優しい味になりました。

園庭がない園ですが、育てて、作って、食べるという人間の大事な営みを、これからも少しずつでも取り組み続けていけたらと思います。

文ちなちゃん



KIDS SMILE LABO CLASS NEWS

1 January

● NOBANA

「見守ってもらえている」が力になる

年が明け、のばなクラスで過ごす時間も残りわずかになってきました。

今、のばなさんは『身の回りのことを自分でやる』ことを頑張っています。その中で1番力を入れているのは衣類の着脱です!

お昼ごはんを食べた後、手を洗い予め用意しておいた衣類に着替えます。身の回りの支度において何事も『一度は自分で頑張ってみる』ことを大切にしています。

時間が無いとついつい大人がやっけてしまいがちですがぐっと堪えて見守ってみる。どうしても難しい時は片方だけサポートしたり、「ここをぐいぐい引っ張ってごらん。」と、どうしたらスムーズに履けるかのヒントを教えています。

最初は「できない～」と始まった着替え。「わかるよ、お着替え難しいよね。でも出来ちゃったらお兄さんみたいでかっこいいね!」

その一言がきっかけで着替え始めたので、実況のように「あら!可愛い顔が見えました!」等の声を掛けて自分力だけで着替えをすることができました。

「全部自分で出来て凄い! すっかりお兄さんだね!」なんて話していると、「パンツはいてみる!」と最近 LABO では履いていなかったパンツを頑張ってみたいと言われ本当に驚きました。

自分でやり遂げた自信があるからこそ、次はこれやってみたい! が生まれるのだと思った瞬間でした。

是非、ご家庭でもじっくりお兄さんと関わり、見守ってみてください。「出来た!」という自信から繋がる次のステップを一緒に応援して頂ければと思います。

文みーちゃん



KSLJ

SOYOKAZE

そよかぜ風の子元気な子！

1月に入りより一層冬らしくなってきた今日この頃。いつも元気いっぱいなのそよかぜさん達ですが、最近は戸外に出ると「寒い～(泣)!!」「風怖い～(泣)!!」「ラゴ帰る～(泣)!!」と大きな声が響き渡ることもしばしば...

私達保育者も寒い中でもどうしたら楽しく活動出来るか日々様々な遊びを提案しています。

そんな中子ども達の心を掴んだのが「画用紙風」「カラーコーンで乗り物ごっこ」です！

画用紙風は蝶々の形に切り取った画用紙に紐を付けた物ですが、風に吹かれるとヒラヒラと舞い上がりまるで本当に蝶々が飛んでいるかのように見えます。子ども達も「ちょうちょさん とんでるね～♪」「ちょうちょヒラヒラー!!」と、とっても嬉しそう！風が吹くほどよく飛ぶので、蝶々を飛ばすためにたくさん走ったり風が強くて怖がることなく遊べるが増えました。

カラーコーンで乗り物ごっこは、いつも行く河川敷広場に置かれているカラーコーンに興味を示し、触ったり倒してみたりしている中で生みだした遊びです。倒したカラーコーンにまたがり、車やバイクに乗っている気分でドライブへ出掛け、「右へまがりまーす！左へまがりまーす！」と言いながら身体を左右に揺らし大盛り上がりです！1人で乗ったりお友達と一緒に乗って楽しんでますよ。

たまに盛り上がるあまり身体を傾け過ぎ、カラーコーンから転がり落ちてしまうこともあります。落ちてしまったこともまた面白くて、声を出して大笑いしています！寒かったこともすっかり忘れて何度もドライブを楽しんでいます。

子ども達の体調や気持ちに配慮しながらも、日の光を浴びたり外で思いきり身体を動かすことはとても大切なこと。これからも楽しみながらたくさん身体を動かし、寒い冬を乗り越えて行きたいと思います！

文 あやや

ブップ～!!
みぎにまがりますよ～!



ちょうちょさん
とんでるね!

KOMOREBI

ちょっと難しい、それが楽しい



斜面の上り下りや少し高いところによじ登ってみる遊びが好きなこもれびの子どもたち。ちょっと難しいことを何度も繰り返し楽しんでます。

身体が育っていく過程の中でやってみたいを試してみ、**「できた！」**という経験値をたくさん増やしています。

ただ、「ちょっと難しいこと」への挑戦はまだ全てを安心して見守っていただけるわけではありません。フラットすることも、転ぶこともあります。

しかしながら、子どもたちの表情は真剣で活き活きとしていますし、子どもたちのやってみようとする気持ちでつとごくエネルギーに溢れているんだなと感じます。

ご家庭でも「ちょっと難しい」に挑戦する場面ってあるのではないかなと思います。

見守る大人は、「大丈夫かな?」とドキドキすることもあるかもしれませんが、私は結構ありますし、これは無理だと思えば別の遊びや方法に促したりもします。例えば、手を繋げばできそうだな、少しお尻を支えてあげれば私も安心だなとか。見守り方も様々ですし、大人の気持ちも伝えていいと思っています。「ちょっと難しい」を楽しむ子ども側のワクワクと見守る大人側のドキドキとがあるけれど、「できた!」「嬉しい!」「楽しい!」の気持ちの一つでも多く味わえるように、子どもたちとの時間を過ごしていきたいと思います。

文 もりもり

